

2018年10月9日

報道関係者各位
PRESS RELEASE

古河市
一般社団法人茨城県古民家再生協会
HomeAway 株式会社
楽天 LIFULL STAY 株式会社

古河市、茨城県古民家再生協会、ホームアウェイ、楽天 LIFULL STAY の4者で

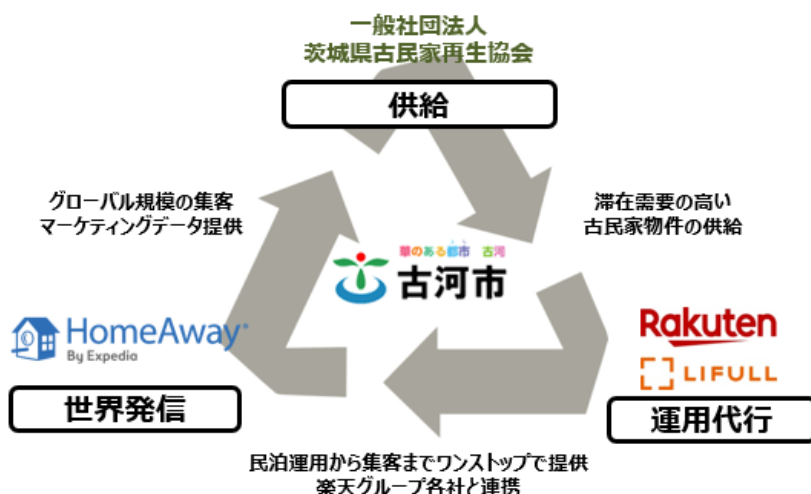
「古河市における歴史的建築物活用に関する協力協定」を締結

～古民家の活用を促進し、観光産業を活性化～

茨城県古河市（市長：針谷 力、以下「古河市」）、一般社団法人茨城県古民家再生協会（所在地：茨城県古河市、代表理事：山中 美登樹、以下「茨城県古民家再生協会」）、世界最大級のバケーションレンタルサイトのホームアウェイ（本社：米国テキサス州オースティン）、楽天 LIFULL STAY 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：太田 宗克、以下「楽天 LIFULL STAY」）は、古河市内にある古民家等の歴史的建築物を活用した事業活動において連携・協力することで、地域経済の牽引および活性化を図ることを目的とした「古河市における歴史的建築物活用に関する協力協定」を、本日10月9日（火）に締結しました。

協定に基づき4者は、1) 歴史的建築物の情報共有に関する事、2) 歴史的建築物の保存・活用に関する事、3) 歴史的建築物を活用した観光振興に関する事、4) 歴史的建築物を活用した地域活性化に関する事、などについて連携・協力していきます。具体的な施策としては、古河市における古民家をはじめとする歴史的建築物をバケーションレンタル用の宿泊施設として活用することや、国内外の旅行客に向けて古民家や地域の魅力を発信し、長期滞在を促すことなどが挙げられます。

本協定における各者の役割イメージ図



なお、本協定に基づく歴史的建築物の活用第一弾として、古河市恩名に所在する築 144 年の物件を、2020 年を目途にバケーションレンタル用に改装し、宿泊施設として運用する予定です。同物件は、約 10 万㎡（東京ドーム約 2 個分）の敷地内に位置し、主に友人グループや家族連れのお客様がゆったり宿泊することができる一軒家タイプの宿泊施設となります。古河市および茨城県古民家再生協会が物件情報を提供し、楽天 LIFULL STAY が開業までのサポートや施設の運用代行を担い、ホームアウェイと楽天 LIFULL STAY が共同で集客などのマーケティングを行います。また、一般社団法人全国古民家協会（本社：港区北青山、理事長：園田 正文）による「古民家宿泊鑑定」（注 1）も実施することで、お客様により安心してお泊りいただける宿泊施設となる予定です。

古河市は小京都と呼ばれ、古くは万葉集にも登場しています。江戸時代には河川交通の要所として譜代大名の城下町および日光街道の宿場町として栄え、現在でも多くの歴史遺産が存在します。その他にも「古河提灯竿もみまつり」や「桃まつり」に代表される様々な祭りや、甘露煮、地酒、各種野菜などの特産品もあり、観光地としての魅力にあふれています。また、都内から電車で約 1 時間の茨城県西端に位置し、アクセスが良い点も魅力の一つです。観光庁の調査（注 2）によると、2017 年における訪日外国人の 61.4%がリピーター（訪日 2 回以上）であり、訪日回数が増えると、地方を訪れる割合が高くなる傾向があります。このような状況の中で、今後は古河市もリピーター旅行客の旅行先の候補地のひとつになることが期待されます。

本協定を通じて 4 者は、様々なインバウンド需要にも対応しつつ、古河市の古民家をはじめとする歴史的建築物の活用を積極的に推進してまいります。

（注 1）URL： <http://www.g-cpc.org/consultation/minpaku>

（注 2）出典：観光庁 平成 29 年訪日外国人消費動向調査【トピックス分析】

URL： <http://www.mlit.go.jp/common/001226295.pdf>

所在地：古河市恩名

土地面積：約 10 万㎡（約 3 万坪）

建物面積：約 330 ㎡（約 100 坪）

築年数：144 年

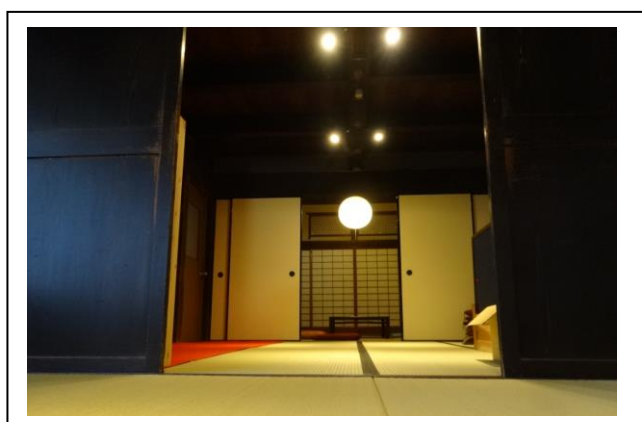
予約受付サイト：

ホームアウェイ <https://www.homeaway.jp/>

楽天 LIFULL STAY <https://vacation-stay.jp/>

予約受付開始予定：2020 年

改装前の古民家



【本協定の背景】

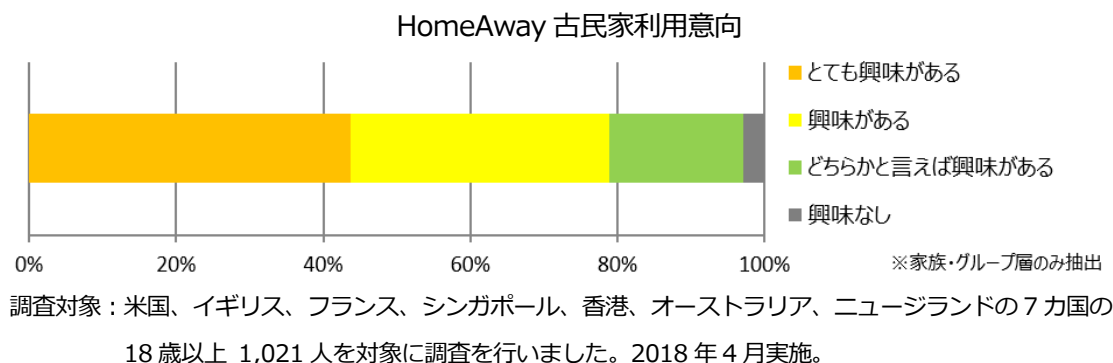
今回の協定は、本年 6 月にホームアウェイ、全国古民家再生協会、楽天 LIFULL STAY の 3 者が、古民家をバケーションレンタルとして活用し、国内外の旅行客に向けて、古民家の認知・価値拡大と地域の観光活性化を加速させることを目的として合意した業務提携における取り組みの第一弾に、古河市が賛同する形となっています。

ホームアウェイ、全国古民家再生協会、楽天 LIFULL STAY の業務提携イメージ図



・家族、グループ層の約 90%以上が、古民家宿泊に興味

ホームアウェイが世界7カ国の約1,000人に実施した調査結果では、ホームアウェイのメインユーザーである家族・グループ層の約90%以上が、古民家宿泊に興味を持っていることがわかりました（図2）。訪日外国人は、日本の文化・歴史について関心をもっており、日本人の暮らしを体験することを望む傾向が見られます。家族・グループでの長期滞在を好む訪日外国人にとって、古民家滞在は魅力的な旅行目的になることが期待できます。



＜一般社団法人茨城県古民家再生協会＞

設立年月：2012年

所在地：茨城県古河市小堤277-3

事業内容：一般社団法人茨城県古民家再生は主に地域に現存する古民家の「古民家鑑定」を行っています。鑑定と言っても不動産鑑定とは異なり、古民家の文化的な価値、環境的な価値を調査するものです。古民家鑑定は古民家のプロである古民家鑑定士が現地を訪れ、519項目のチェックリストに基づき調査を実施いたします。鑑定と合わせて「伝統耐震診断」「床下インスペクション」を同時に行い、これによって古民家の現在のコンディションが明確になります。人間で言えば人間ドックのようなものです。

一棟でも多くの古民家を残し活用し、未来の子どもたちのためにつないでいけるように活動しています。また昨年度より国から農泊交付金をいただき古河市恩名に現存する築144年の古民家を拠点に農泊事業を行っています。

一般社団法人茨城県古民家再生協会ウェブサイト：<http://www.kominka-ibaraki.com/>

＜ホームアウェイ＞

設立年月：2005年 所在地：米国テキサス州オースティン

事業内容：ホームアウェイは、エクスペディアグループに属し、テキサス州のオースティンに本社を置く世界最大級のバケーションレンタルサイトです。世界190カ国、200万件以上のバラエティーに富んだユニークな物件を、オンラインで予約できるプラットフォームを運用・提供しています。「丸ごと貸切る」物件に特化し、一緒に旅する仲間、家族とより快適でプライベートな時間を過ごしていただき、一生涯記憶に残る最高の思い出作りのお手伝いをしております。複数人で宿泊される場合の高いコストパフォーマンスも魅力の一つとなっています。一方、物件をお持ちのホスト様には、より多くの宿泊者を世界から集客し、物件の登録から予約の管理まで簡単にオンラインで完結できるようサービスを提供しております。ホームアウェイの詳細に関しては

(<https://www.homeaway.jp/>) をご参照ください。

<楽天 LIFULL STAY 株式会社>

所在地：東京都千代田区有楽町 1-10-1 有楽町ビル 3F

代表者：代表取締役 太田 宗克

事業内容：民泊に関するプラットフォーム事業など

設立年月：2017 年 3 月

ウェブサイト：<https://www.rakuten-lifull-stay.co.jp/>

以 上

古河市役所 企画政策部 企画課

TEL : 0280-92-3111

一般社団法人茨城県古民家再生協会

TEL : 0280-98-3465 FAX : 0280-98-3464 E-mail : info@kominka-ibaraki.com

HomeAway 広報事務局（(株) プラチナム内）担当：堀井・田井・井上

TEL : 03-5572-6071 FAX : 03-5572-6075 E-mail : homeawayjapan@vectorinc.co.jp

楽天株式会社 広報部

TEL : 050-5817-1104 E-mail : pr@mail.rakuten.com